



# The library news

# 夢の図書館

9月号 (第199号) 2018年9月21日発行

夢野台高校図書委員会編集B

こんにちは。72代そして平成最後の夢高図書委員長の『宗山夏馬』です。  
 新学期早々、課題考査や台風でいろいろな意味で混乱されたと思いますが、2学期が始まりました。2学期は行事が盛り沢山です。体育祭、修学旅行、校外学習、模試…  
 中間・期末考査…おっと誰か夢の図書館に来たようです。読書の秋とも言いますし、一冊でも本を読んでみては。

(S.H)

## 図書委員のおすすめ本



### 「図説 世界を変えた50の科学」

ピーター・ムーア マーク・フレアリー 著

僕がこの本を手にとったのは、中学校3年生の頃でした。  
 気がついたら本屋さんの中で、この本を握っていたのです。  
 もしかしたら、コペルニクス、ハイゼンベルグ、アインシュタイン、その他様々な科学分野の天才たちに導かれたのかも…。

図説でとても解りやすいので、授業で修得する知識に+αしてみては如何でしょうか。

(2年 S.H)



### 「みをつくし料理帖 シリーズ」

高田 郁 著

水害で両親を亡くし、江戸に出てきた大坂出身の料理人「澪」。  
 自分自身の身にふりかかる、様々な苦難や料理に対する葛藤を乗り越え、人生を切り開いていきます。ストーリーはもちろん、シリーズを通して様々な料理が出てくるので、そこもこの本を楽しむポイントです!!!!



(2年 Y.N)

## 「ビブリア古書堂の事件手帖」シリーズ

三上 延 著



鎌倉にある【ビブリア古書堂】は、極度の人見知りの店主（栞子）が営んでいる。そのビブリア古書堂には、謎めいた古本が持ちこまれることもあり、その謎を店主（栞子）がまるで分かっていたかのように、解いていくミステリー小説です。

11月～映画が公開されますが、まず本を読んでみてください。

(2年 N. K)

## 「東京の三十年」



田山 <sup>かたい</sup>花袋 著

明治14年、11歳で出京し友人である、<sup>くにきだどっぽ</sup>国木田独歩などとの三十年間の日々が描かれています。明るく楽しい青春の日々が、自然主義らしい文章で鮮明に伝わってきます。また、師である尾崎紅葉との別れなど暗い日々とのギャップも魅力ある作品です。

(1年 S.K)



## 「girl's blue」

あさの あつこ 著

『真反対にある、二つの物語を同時に手に入れる魔法ってないだろうか』

稲野原高等学校に通う、劣等高校生の理穂・美咲・如月。

理穂は勉強嫌いで大食い、お洒落と男好き。

美咲は体が弱いが同情されることを嫌う、頑固な性格。

如月は優秀すぎる兄といつも比べられ、葛藤する日々。

3人のそれぞれの夏がはじまった・・・流れゆく時の中で、見つけるものは。

(1年 うさぎ)

